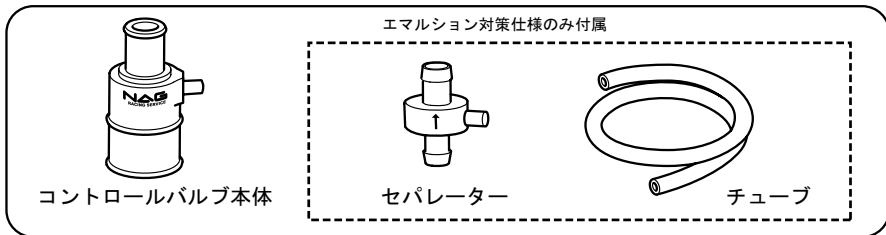


取付作業前にこの説明書をよくお読みください

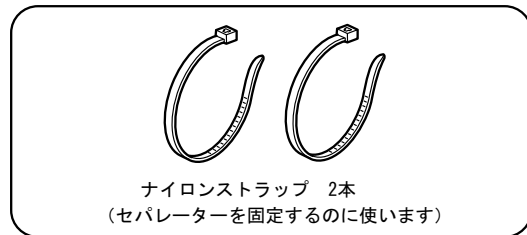
この度はNAG SED 内圧コントロールバルブをお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブの標準的な取付方法をご案内するものです。取り付けをおこなう車体の個体差により取り付け方法が異なる場合があります。
また、製品の仕様（グレード）によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなってください。

1 セット内容

最初にご確認ください。



2 お客様でご準備いただくもの



3 内圧コントロールバルブの取り付け

エンジンカバーを外して作業をおこないます。

ブリーザーホースを外し、コントロールバルブを取付ます。

①

ブリーザーホース

サクシジョンホース

エアクリーナーのサクシジョンホースから、ブリーザーホースを外します。

②

ジョイント

サクシジョンホースから、ジョイントを外します。

③

コントロールバルブ本体

サクシジョンホースにコントロールバルブ本体を差込みます。

④

セパレーターへのチューブを接続します。(エマルジョン対策仕様のみ)

ブリーザーホース

クランプは再使用します。

コントロールバルブにブリーザーホースを取付けます。

エマルジョン対策仕様は付属のチューブを接続します。

4 セパレーターの取り付け (エマルジョン対策仕様のみ)

①

PCVホース

PCVバルブ

PCVバルブよりPCVホースを外し、図示の位置でカットします。

②

コントロールバルブへのチューブを接続します。

ナイロンストラップ

エンジン側

クランプは再使用します。

セパレーター

刻印されている矢印の向きにご注意の上、取付けて下さい。

カットしたPCVホースの間に、セパレーターを装着します。取付向きを確認してナイロンストラップで固定します。コントロールバルブへのチューブを取付けた後、元通りにPCVバルブへホースを接続します。

チューブの接続

コントロールバルブとセパレーター間を付属チューブで接続します。

セパレーターとコントロールバルブ間を結び付属チューブが余裕を持った取り回しになるように接続してください。

コントロールバルブ及びセパレーターの固定に際しては、指定のクランプ、ナイロンストラップをご使用ください。金属バンド等で過度の締付をおこなうと動作不良の一因となる恐れがあります。

以上で取り付けは終了です。再度取付方向、部品の固定を確認してご使用ください。ご不明の点はお問合せください。

定期清掃について

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお願いします。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。汚れがひどく上記の方法で除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。